

クロスホーター 使用上の注意

本書には、本製品を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。本製品をご使用になる前に必ずお読みください。記載されている内容を守らない取り扱いにおける事故については、弊社は一切の責任を負いかねます。

■表示について

本書では危害・損害の程度を次のように表示しています。

 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの事故につながる可能性があります。
 注意	誤った取り扱いをしたときに、けがをしたり、周辺の物品に損害を与えたりする可能性があります。

■設置について

警告

- ・本製品を使用する際は、水平な場所に設置してください。製品のゆがみや、倒壊の恐れがあります。傾斜地には絶対に設置しないでください。
- ・柱や鋼材が曲がったりたわんでいないか定期的に点検して下さい。万が一溶接のはずれたもの、腐食したり、穴のあいたものが確認できた場合は使用を控えてください

■運搬について

注意

- ・フォークリフトの爪は左右均等になる様に差し込んでください。(片荷になるとバランスを失います。)またパレットの奥行き寸法の2/3以上、差し込んでいることを必ず確認してください。
- ・フォーク作業での急旋回は避けてください。また、路面の悪いところでの走行は、十分に気を付けて走行してください。荷崩れにつながる恐れがあります。
- ・クロスホーターは1台ずつ、搬送してください。段積みした状態での搬送作業はしないでください。
- ・クロスホーターをパレットごと動かすときは、必ず、パレットの4隅に金具が奥までささっており、しっかりとクロスホーター本体に装着されているかどうか確認してから動かしてください。

■積載、段積みについて



警告

- ・最大積載荷重は1 t（1段あたり）です。最大3段まで載せることができます。
- ・荷重の軽い荷物は、衝撃により飛び出しの危険がありますのでご注意ください。
- ・クロスポーターを段積みする際には、下段上の4隅のすべり止め部分に上段のパレイプがしっかりと載っていることを確認してください。
- ・クロスポーターのパレット部分の上に乗らないでください。
- ・組み立て分解するときは軍手着用をお願いします。
- ・クロスポーターを組み立てる場合は、パレットの4隅に金具がしっかりと奥までささっていることを確認してください。
- ・クロスポーターの上に物を載せたまま移動することはやめてください。
- ・クロスポーターを段積みした状態で移動することはやめてください。
（下段部のパレットの4隅に偏荷重がかかり、大変危険です。）



■点検について

以下の項目について定期的な点検を行ってください。

- ・クロスポーターは傾いていませんか？（設置場所は水平ですか？）
- ・クロスポーターを段積みする場合は、必ず、真上に載るようにしてください。前後左右にズレがあると、上段部がバランスを崩して倒壊する可能性があります。
- ・4隅の金具にしっかりとクロスポーター本体を装着されていますか？
- ・許容積載重量を超えた荷物は入っていませんか？
- ・表示された段積数を超えていませんか？
- ・荷物は飛び出したりしていませんか？
- ・荷崩れはありませんか？
- ・クロスポーターを段積みする際には、下段上の4隅のすべり止め部分にしっかりと載っていることを確認してください。
- ・柱は曲がっていませんか？
- ・溶接が外れている箇所はありませんか？